

「高知県高校生ヘルメット着用推進シンポジウム」開催要項

- 1 趣 旨 県内では近年、交通事故により高校生の尊い命が失われる事例が相次ぎました。これを契機として平成31年4月1日に、「高知県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行され、保護者の努力義務として、児童生徒に自転車のヘルメットを着用させることが規定されました。
しかし、本校では、ヘルメットの着用率が思うように上がらないため、県内の様々な地域から代表生徒に集まってもらい、各校の現状を踏まえて課題を共有し、ヘルメット着用の重要性について、共通理解を図ります。また、外部有識者の指導助言など専門的知見の活用を図り、連帯してヘルメットの着用率の向上と交通安全に対する主体的に取り組む態度の育成を推進するためのシンポジウムを開催します。
- 2 日 時 令和4年8月17日(水) 13:30~16:30
受付 13:00~13:20
- 3 会 場 高知県立須崎総合高等学校 イベントホール(3階)
(高知県須崎市多ノ郷甲4167-3)
- 4 参加者 県立高等学校10校の代表生徒(各学校2名)、各校の引率教員、オブザーバー、交通安全推進委員 等 40名程度
- 5 日 程 ※オンライン開催とします。
13:30 開会挨拶 須崎総合高等学校 校長 大西 雅人
13:35 基調講演(40分)
「子どもたちの命を・未来を守ろう」
講師:塩見 絵里香 氏
14:15 休憩(10分)
14:25 取組発表(10分×2校)
① 須崎総合高等学校
② 室戸高等学校
14:45 グループ・ディスカッション(60分)
・テーマ:楽しくヘルメットを被るために
・コーディネーター兼アドバイザー:東北工業大学教授 小川 和久 先生
15:45 グループ発表(5分×3班)
16:00 講評
16:20 閉会挨拶 学校安全対策課 課長補佐 清久 博文